

開催報告

- ・ グローバル・リーダーシップ実習 I・II 履修説明会(再開催)
- ・ 2025年度サマープログラム Ocha Summer Program for Global Leaders 2025
- ・ 学生交流イベント「リーダーシップを見つめ直す:東京の女子大学生たちの対話」
- ・ J-Win トライアル講座「現役女性経営者が解説するビジネスの実践」～企業のリアル、変革を仕掛けるイノベーションとは～

お茶大女性リーダー育成塾:徽音塾

- ・ 2025年度前期活動報告
- ・ 後期活動予定
- ・ 徽音塾 特別講演のご案内「今、翼を広げるとき——三淵嘉子と女性のリーダーシップ」

IGLよりお知らせ

- ・ 新特任講師挨拶
- ・ IGLセミナーを開催いたします「誰もが生き生きと共にある社会を目指して」
- ・ R6年度活動報告書が出来上がりました

前期授業報告

- ・ お茶の水女子大学論
- ・ キャリア開発特論(基礎編)

2025年度後期IGL関連授業

- ・ 後期集中講座 2025年度「アカデミック女性リーダーへの道(応用編)」
- ・ 後期授業

開催報告

グローバル・リーダーシップ実習 I・II 履修説明会(再開催)

2025年6月12日(木)、グローバルリーダーシップ研究所は、学部科目「グローバル・リーダーシップ実習I・II」の履修希望者向けに、オンライン説明会を再開催しました。本授業は、2026年2月頃に予定されているイタリアの女子カレッジ Collegio Nuovoでの海外研修を含む、実践的なリーダーシップ教育プログラムです。

説明会では、授業の目的、構成、研修先での具体的な活動内容に加え、奨学金制度や履修に必要な事前手続きについても説明がありました。質疑応答の時間も設けられ、参加者は自身の関心や学習目的に照らし合わせながら、本授業の受講について深く検討する機会となりました。この科目は、学生が主体的にリーダーシップを考え、国際的な経験を通じて視野を広げることを目的としています。今回の説明会が、学生たちの今後の学びへの意欲を高めるきっかけとなることを期待しています。

文責:張 潔
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



奨学金あり!
イタリア研修
合計4単位取得

履修説明会

6月12日(木) 12:20~13:00 オンライン

リーダーシップ × イタリア実習

グローバル・リーダーシップ実習 I・II
(後期開講科目)



※このQRコードは、後期開講科目ですが、定員の関係上、前期中に履修者を確定する必要があるため、現在早期募集を行っています。履修説明会ではイタリア実習の費用や奨学金等について説明します。履修を希望する方は、事前に申込のうえ、必ず履修説明会にご参加ください。

履修説明会申込み期限: 6月11日(水)12:00

お問合せ: グローバル・リーダーシップ研究所
E-mail: info_leader@cc.ocha.ac.jp

2025年度サマープログラム Ocha Summer Program for Global Leaders 2025

日時:2025年7月7日(月)~8月5日(火)
対象:本学学部生・大学院生・本学(国内・海外)協定校生
使用言語:英語・日本語
参加者数:

海外協定校生82名(23校、17の国と地域)
本学履修生67名
サマープログラム運営委員
(ボランティア参加者)76名
附属高校生17名
附属中学生52名

プログラム内容:
2020~22年度のオンライン実施の経験を生かし、海外協定校生と本学学生が協働して取り組む英語によるProject Work Course (PWC)では渡日前(7月7日~16日)からオンラインでセミナーやグループワークを開始しました。

日本語学習者向けJapanese Language Course (JLC)では、渡日前にバディ活動を行い、来日後の7月23日から授業や英語によるSubject Based Course (SBC)、PWCセミナーを実施しました。

さらに特別講演や狂言、和菓子、香道といった文化イベント、学生交流も行われ、充実した国際的学びの機会となりました。

文責:長塚 尚子
(リエゾン・URAセンター リサーチ・アドミニストレーター)



学生交流イベント「リーダーシップを見つめ直す:東京の女子大学生たちの対話」

**リーダーシップを見つめ直す:
東京の女子大学生たちの対話**

Redefining Leadership: Voices of Women
Across Tokyo Campuses

軽食をご用意いたします!

本イベントでは東京の大学に通う女子学生たちが集まり、自らの経験をもとに「リーダーシップ」の可能性を見つめ直していきます。

パネルディスカッションの後は、参加型ワークショップも開催予定です。

学生ならではの視点から多様な在り方を認め合い、グローバルな視点とローカルな実感が交差するこの貴重な機会にぜひご参加ください。

イベントスケジュール
12:00-12:30 参加型で考える多様なリーダーシップ
12:30-13:00 パネルディスカッション
13:00-13:30 少人数での意見交換
13:30-14:00 全体での話し合い

お問い合わせ: 国際社会学部
グローバルリーダーシップ研究所
E-mail: info@leadership.ocha.ac.jp

スキャンして
登録してください

日時: 2025年7月1日(火)
時間: 12:00-14:00
場所: お茶の水女子大学
国際交流留学生プラザ2階
多目的ホール

言語: 日本語
(日英同時通訳あり)
どなたでも大歓迎
参加無料、事前登録制

学際パートナー
協賛 有明 (慶応義塾大学)
協賛 ひろ志 (東京大学)
協賛 有明 (慶応義塾大学)
協賛 和乃 (お茶の水女子大学)
協賛 歩夢 (東京大学)
協賛 純子 (お茶の水女子大学)

ファシリテーター
佐藤 こころ (お茶の水女子大学)
中村 愛美 (慶応義塾大学)
北山 詩織 (お茶の水女子大学)
山崎 律 (お茶の水女子大学)

お茶の水女子大学
Ochanomizu University

Northwestern University

2025年7月1日(火)、グローバルリーダーシップ研究所は、ノースウェスタン大学および東京大学との連携のもと、学生交流イベント「リーダーシップを見つめ直す:東京の女子大学生たちの対話」を開催しました。本イベントは、東京の大学に通う女子学生が多様な背景から集い、リーダーシップに関する経験や考えを共有し、その意味を深く掘り下げる機会となりました。

イベント前半のパネルディスカッションでは、参加学生が自身の具体的な体験をもとに「リーダーとは何か」について活発な意見を交わしました。

後半のワークショップでは、小グループに分かれ、さらに踏み込んだ意見交換が行われました。本イベントは、異なる価値観を尊重し、対話を通じてリーダーシップについて考えるこのイベントは、多様性と対話の重要性を再認識する場となりました。

文責:張 潔
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)





お茶の水女子大学
Gakushuin University

× J-Win
Japan Women's Innovative Network

グローバル女性リーダーシップ育成講座
-ビジネス解説・業界研究プログラム-

#女性経営者 #イノベーション
#社会インパクト #ダイバーシティ
#企業のリアル

現役女性経営者が解説するビジネスの実践 ～企業のリアル、変革を仕掛けるイノベーションとは～

日程	テーマ	講師
7月30日(水) 9・10限 16:40～18:10	①(なぜ必要か) イノベーションの価値とは 研究・IT NTTテクノクロス(株) 代表取締役社長 岡 敦子	
7月31日(木) 9・10限 16:40～18:10	②(どう起こすか) イノベーションを起こすには 広告 (株)ディリースポーツ 案内広告社 常務取締役 佐藤 美由紀	
8月1日(金) 9・10限 16:40～18:10	③(どう実現するか) イノベーションを起こす組織とは 金融 アフラック生命保険(株) 執行役員 田中 満実	

※各講座は独立したプログラムであり、個別に申込み可能ですが、より多面的に深く企業のイノベーションを理解するためには3日間連続の受講をお勧めします。

対象	教室	要申込
全学部生・院生・教職員 (先着順)	本館 306室	申込みはQRコードから (締切 7月28日(月))

◆ NPO法人J-Winとは ◆
多様性から生まれる新たな価値を、人、企業、社会の成長へとつなげることを目的に2007年創立。本講座は、異業種の女性役員約80名が参加する「J-Win Executive(JEN)」のメンバー3名が担当します。

【共催】 NPO法人J-Win・お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所
【問合せ先】 グローバルリーダーシップ研究所 info-leader@cc.ocha.ac.jp

2025年7月30日(水)、31日(木)、8月1日(金)の3日間、お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所とNPO法人J-Win (Japan Women's Innovative Network) による「グローバル女性リーダーシップ育成講座-ビジネス解説・業界研究プログラム-」が開催されました。

本講座は、現役女性経営者3名を講師としてお迎えして、企業におけるイノベーションの実践について多角的に学ぶことをねらいとするトライアル講座です。

初日は、グローバルリーダーシップ研究所棚谷綾所長の開催挨拶のあと、NTT東日本株式会社常勤監査役、J-Win Executive Network幹事、境麻千子氏による趣旨説明につづき、グローバルリーダーシップ研究所倉光ミナ子副所長からNTTテクノクロス株式会社代表取締役社長、岡敦子氏の紹介がありました。

岡氏のご講演では、「イノベーションの価値とは」をテーマに、研究開発からサービス化に至るまでの実体験を交えながら、イノベーションの必要性和その本質についてお話いただきました。

第2日目は、株式会社ディリースポーツ案内広告社常務取締役、佐藤美由紀氏が「イノベーションを起こすには」をテーマに、広告業界での実践事例をご紹介くださいました。イノベーションは偶然ではなく、意図的に起こすものであるという視点から、社会実装力と価値創出のプロセスについて話しされました。

最終日は、アフラック生命保険株式会社執行役員、田中満実氏が「イノベーションを起こす組織とは」をテーマに、アジャイル型組織の構築と全社の変革の取組についてご説明くださいました。VUCA時代に対応する柔軟な組織づくりの重要性が強調されました。

3日間の各講義に設けられたディスカッションタイムやワークショップを行うことで、参加者は企業のイノベーションについての理解を深めることができました。

文責：倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



2025年度前期活動報告

今年度、徽音塾では、これまで人気を博してきた5講座と新たに9講座を加えて全14講座を開講しています。昨今のリカレント教育への関心の高まりや社会的認知の向上が追い風となり、20代から70代まで幅広い年齢層の皆さまに学びの場としてご活用いただいています。

2025年度徽音塾の開講式が、5月10日に開催されました。式には、石井クンツ昌子塾長、棚谷綾委員長をはじめ、実施委員会から森義仁先生（基幹研究院自然科学系教授）、鹿住倫世先生（専修大学商学部教授）、倉光ミナ子先生（IGL副所長）、張潔先生（IGL特任講師）に列席いただきました。

石井先生によるご祝辞の後、各先生方から新たに参加された塾生に向けて、温かいメッセージが贈られました。また、昨年度の全体修了生である中村文子様からも、励ましの言葉が寄せられました。

前期（5～8月）には、「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」（4講座）を開講しました。社会起業家による国際的な活動、人的資本経営の最新トレンド、日本女性の働き方の特徴、そして組織内で女性が道を切り開くためのヒントなど、各界で活躍される先生方から貴重なお話を伺いました。

「プロフェッショナルレクチャー」（2講座）では、脱炭素社会の実現に向けたCN/CXの最前線について豊富な資料を用いて解説いただきました。また、教育・家族・ジェンダーの視点から日本の教育課題を捉えた講座では、最新の研究成果を交えてお話をいただきました。

「ビジネス講座」（2講座）では、実践に役立つ会計入門を分かりやすく解説いただきました。さらに、新規事業開発と起業の基本を学ぶ講座は、理論と実践の2部構成で実施

され、理論を実践に活かす方法について理解を深めることができました。

各講座では、講師と塾生による活発なディスカッションが展開されました。多くの塾生からは、「各界のリーダー的存在である先生方が専門分野について深く踏み込んだ講義をしてくださり得難い機会だった」との声が寄せられています。

また、塾生同士のネットワークづくりを目的とした「オンライン・ネットワーキングランチ」を、7月5日（土）11時から12時までオンラインで開催しました。女性管理職が直面する課題など、さまざまなトピックについて話し合い、塾生同士の交流と情報交換の場となりました。

徽音塾特別講演会では、お茶の水女子大学創立150周年を記念し、NHK朝の連続テレビ小説『虎に翼』の脚本を手がけられた吉田恵理香氏をお迎えしてご講演いただきました。

本講演では、東京女子高等師範学校附属高等女学校の卒業生である三淵嘉子氏の生き方を通して、女性が声をあげることの勇気が社会を動かす力となることについてお話しいただきます。また、物語が人々に社会課題への気づきを促す契機となる点についてもふれていただきます。

さらに、多様性を尊重し、包摂する社会の実現に向けたリーダーシップのあり方について、吉田氏ご自身の経験を交えながら、参加者の皆さまとともに考える時間を持ちたいと思います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

文責：倉脇 雅子
（グローバルリーダーシップ研究所 特任講師）

後期活動予定

2025年9月～2026年1月開催の講座

月	開講日	時間	講師（敬称略）	タイトル
9月	6日（土） 20日（土）	13:30～16:40	重次 泰子	リーダーのためのコーチング講座
10月	4日（土）	13:30～16:40	後藤 武	イノベーションの創出ー建築デザインを通して考える
12月	18日（土） 25日（土）	13:30～16:40	神原 理	マーケティング入門
12月	6日（土） 13日（土）	13:30～15:00	田中 亨子	経営戦略としてのコーポレートガバナンス
1月	17日（土） 24日（土）	13:30～16:40	内藤 忍	働くあなたを守る、知っておきたい労働法

2025年度 開催概要

すべて土曜日

形式：オンライン（Zoom）・対面

※ PCでの受講を推奨します

※ 1科目から受講いただけます

※ 最新情報はWebサイト、Xをご覧ください

Webサイト



X



「きいんじゅく」で検索も可能です。

徽音塾 特別講演のご案内
「今、翼を広げるとき——三淵嘉子と女性のリーダーシップ」



吉田恵理香氏プロフィール

1987年生まれ。神奈川県出身。主な脚本執筆作に2024年度前期連続テレビ小説『虎に翼』、映画『ヒロイン失格』、ドラマ『30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい』、アニメ『ぼっち・ざ・ろっく!』などテレビドラマから映画アニメまで数々の作品の脚本を手がける。ドラマ『恋せぬふたり』で第40回向田邦子賞・第77回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。執筆した小説に『恋せぬふたり』『にじゅうよんのひとみ』などがある。

お茶の水女子大学創立150周年を記念し、朝の連続テレビ小説「虎に翼」脚本家・吉田恵理香氏をお迎えします。東京女子高等師範学校附属高等学校卒業生・三淵嘉子の生き方を通して、女性が声をあげることの難しさと、その勇気が社会を動かす力になることをお話しいたします。

また、物語が人々にとって社会課題に気づきを得る契機となる点や、多様性を尊重し包摂する社会に向けてのリーダーシップの在り方について、吉田氏のご経験を交えながらご来場の皆さまとともに考えてみます。皆さまのご参加をお待ちしております。

文責：倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)

1. 講演タイトル
「今、翼を広げるとき
——三淵嘉子と女性のリーダーシップ」

2. 日程・場所
日時 2026年1月10日（土曜日）
開場12:30
開演13:00～14:30（終演予定）
場所 徽音堂

3. 参加費・対象
無料、どなたでもご参加いただけます

皆様のご受講お待ちしております！

徽音塾特別講演申込フォーム

8月1日付にてグローバルリーダーシップ研究所特任講師に着任しました倉脇と申します。

私はこれまで同研究所に勤めながら、国際シンポジウム、授業、微音塾、IGLセミナー等を通じて、国内外の多くの女性リーダーにお目にかかる機会に恵まれてきました。その経験を通じて、リーダーとしての皆さまのお姿は様々である一方で、何か皆さまに共通するビジョンやリーダーシップに対する柔軟な捉え方を感じてまいりました。

また、研究面では、みがかずば研究員に在籍当時から、各国の芸術施策について万国博覧会を対象とした学際的な研究を続けており、様々な時代背景や環境における女性たちの活動を調査することもその一環としています。今後もこうした女性のリーダーシップについての普遍性と個別性について考えてまいります。そして、異なる背景や特性をもつ個人が共存し、その違いを尊重しうる社会づくりについてどのようなアプローチができるのか、学生や皆さまとともに考えてまいりたいと存じます。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



グローバルリーダーシップ研究所
特任講師
倉脇 雅子

IGLセミナーを開催いたします
「誰もが生き生きと共にある社会を目指して」

グローバルに活躍するためには、世界から見た日本の社会や文化の現在地をよく意識することが大切です。

本セミナーでは、政府の男女平等政策や総理官邸の国際広報の現場でご活躍中の永田真一氏をお迎えして、海外の国際会議等での豊富なご経験をふまえながら、日本の強みや課題についてお話しいただきます。

これからの時代を生きる皆さまとご一緒に、日常の「当たり前」に潜む矛盾などを見直しながら、日本のこれからについて考えていきたいと思います。

登壇者: 永田真一（ながた まさかず）氏
総務省 政策統括官付国際統計管理官
演題: 「誰もが生き生きと共にある社会を目指して」
日時: 2025年10月9日（木）16:40~18:10
場所: お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ2階多目的ホール
参加費・対象: 参加無料、どなたでもご参加いただけます
主催: グローバルリーダーシップ研究所

文責: 倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



誰もが生き生きと 共にある社会を 目指して

グローバルに活躍するためには、まず、世界から見た日本の社会や文化の現在地をよく意識することが大切です。「当たり前」と思ってきた日常を見直せば、多くの矛盾や課題が見えてきます。私は官邸としてニューヨーク、パリ、バンコク、ジュネーブの国際会議に出席し、各国外交官と交流する中で、日本社会の強みと制約を外からの視点で見ることを学んできました。政府の男女平等政策や総理官邸の国際広報の現場で得た経験を基に、これからの時代を生きる皆さんとともに、日本社会の在り方について考えてみたいと思います。

Guest Speaker

永田 真一
Masakazu NAGATA
(総務省 政策統括官付国際統計管理官)

Thursday, October 9, 2025 16:40~18:10

お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ2階 多目的ホール

どなたでもご参加いただけます (参加無料、要事前申込み)

Register Now



For more information



問合せ先: グローバルリーダーシップ研究所 IGL-seminar@cc.ocha.ac.jp



お申し込みはこちらから！

R6年度活動報告書が出来上がりました



◇グローバルリーダーシップ研究所
令和6年度 活動報告書が出来上がりました。IGL事務室前にて配布いたしております。

- 【目次】
- ・グローバルリーダーシップ研究所 概要
 - ・研究プロジェクト・部門における活動
 - ・シンポジウム
 - ・セミナー・ワークショップ・研究交流会
 - ・女性リーダー育成教育
 - ・女性リーダー育成事業
 - ・行政との協力・連携
 - ・学術成果の発信
 - ・資料公開

刊行物は
Webサイトにて
公開しています



前期授業報告

お茶の水女子大学論

「お茶の水女子大学論」は、主に1年生を対象としたキャリアデザインプログラムの基幹科目のひとつです。導入的な講座として、以下の4つの構成で展開されています。

- 1) お茶の水女子大学について
- 2) 学長講演、特別講演、ロールモデル講演
- 3) 学生生活とキャリアデザイン
- 4) 企業と起業に関する基礎講義

佐々木学長による講演では、創立150周年を迎える大学の創設当初から現在に至るまでの歴史を築いてこられた方々の功績や、女性が世界で活躍する社会の実現を目指す大学の未来志向の取り組みについてお話いただきました。講演後には、多くの学生から「お茶大生であることを誇りに思う」との声が寄せられました。

ロールモデル講演では、6名の卒業生にご登壇いただき

ました。皆さまのキャリアパスやライフイベントに関するお話は、学生が自身の将来を考えるうえで大変参考となりました。質疑応答やレポートへの質問にも丁寧に対応いただき、学生たちは大いに励まされた様子でした。

また、鹿住倫世先生による「企業と起業」に関する講義では、就職活動や将来のキャリア形成に必要な基礎知識に加え、持続可能な社会の実現に向けた課題解決と社会実装についても重要な視点が示されました。

前期15回の授業を通じて、学生たちは自身の進路形成に向けて、より明確なビジョンを描くための多くの示唆を得ることができました。

文責：倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)

キャリア開発特論(基礎編)

2025年5月から7月にかけて、大学院生および学部生を対象とした共通科目「キャリア開発特論(基礎編)」が開講されました。この科目は、社会で活躍する方々の経験から学び、自身のキャリア形成について体系的に考えることを目的とした不定期講義です。

授業では、お茶の水女子大学の卒業生を含むアクセントの社員が毎回講師を務め、「働くこと」「自分を知ること」「社会や仕事を知ること」といったテーマで、対話型・参加型の授業が展開されました。講義は対面とオンライン

のハイブリッド形式で実施され、毎回実施されたグループワークやリアクションペーパーを通して、受講生一人ひとりが自分自身のキャリアについて深く考える貴重な機会となりました。多様な背景を持つ社会人講師との交流を通じて、学生たちは自身の進路やキャリアについて考える手がかりを得る機会となりました。

文責：張 潔
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)

2025年度後期IGL関連授業

後期集中講座 2025年度「アカデミック女性リーダーへの道（応用編）」

本授業は、日本学術振興会特別研究員等の競争的研究費獲得の申請書作成やプレゼンテーション力を高めることを主なねらいとしています。授業の構成は以下のとおりです。

◎第1日目(2026年2月6日)
第1日目のみ、本学学生・大学院生(卒・修了生含む)どなたでも参加できます。

- ・第1部 審査委員の経験をおもちの先生によるご講義
- ・第2部 日本学術振興会特別研究員等による体験談と質疑応答

◎第2日目(2026年2月9日)
・申請書作成実習(教員・学振特別研究員による学振特別研究員応募申請書(仮作成)の個別指導)

◎第3日目(2026年2月10日)
・横窪 安奈先生(東京大学大学院情報学環助教)による「魅せるプレゼンテーション スキルアップ講座」
・プレゼンテーション実習(各自の研究紹介の発表)

上記の内容を予定しています。授業の詳細は随時更新されますので、IGL研究所のWebサイトならびにMoodleをご確認ください。

本授業の対象者は博士前期・後期課程の大学院生です。学振特別研究員や外部資金獲得等に対して効果的な内容です。皆さまの積極的な受講をお待ちしております。

文責:倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



お茶の水女子大学
Ochanomizu University



2025年度 後期・集中講座履修者募集

アカデミック女性リーダーへの道

【対象】博士前期課程・後期課程の学生 (応用編)
初日はどなたもご参加OK。学部生、履修登録のない方歓迎します！

学振特別研究員を目指している 皆さん必見！

研究計画・資金調達・プレゼンのコツを学んで採用される 確率を上げましょう！

初日は、どなたでも！
学部生、履修登録のない方もぜひ！
事前申し込み不要

2026年2月6日(金)10:00～16:30 *対面授業
共通講義棟2号館 2階・201室
・審査委員ご経験の先生方による講義
・日本学術振興会特別研究員による体験談および討論

2026年2月9日(月)10:00～16:30 *対面またはオンライン
・実習1 応募書作成
教員・学振特別研究員からの個別アドバイス

2026年2月10日(火)9:00～17:00 *対面
人間文化創成科学研究科棟 大会議室6階・604室
・実習2 研究紹介発表
魅せるプレゼンテーションスキルアップ講座
横窪安奈先生(東京大学大学院情報学環 助教)

注意事項

・履修者(単位取得希望者)は必ず3日前に出席してください。
・3日前まで出席の方は、聴講扱いとなります。詳細は事前に御問合せください。

お問合せ先:お茶の水女子大学
グローバルリーダーシップ研究所
e-mail:igl-jugyo@cc.ocha.ac.jp





皆様の積極的な受講を
お待ちしております！

後期授業

グローバルリーダーシップ研究所(IGL)では、2025年度後期に以下の授業の開講を予定しています。
学生の皆さんの積極的な受講を歓迎します。〔CDP:キャリアデザインプログラム基幹科目〕

授業名	開講時期	内容
女性のキャリアと経済 【25N0092】 学部〔CDP〕	火曜 9・10限	デジタル化の進展や雇用慣行の変化、社会的価値観の分極化など変化の激しい現在、女性がキャリア形成で関わる経済・社会の諸問題に対処する際の思考の座標軸を分野横断的に議論する授業です。
ダイバーシティ論 【25N0095】 (学部2～4年生)〔CDP〕	金曜 3・4限	特に組織におけるダイバーシティに焦点を当てながら女性のリーダーシップについても学びます。ダイバーシティを推し進めるにはどのような「仕組み」が有効なのか、アクティブ・ラーニングやインタラクティブな授業を通じて履修生と一緒に考えます。
アカデミック女性リーダーへの道(応用編) (大学院)【25S0133】	集中	研究費獲得のための応募書類の書き方およびプレゼンテーションにおける知識とスキルを高める授業です。日本学術振興会(学振・科研費等)の審査経験がある教員や特別研究員による講義、申請書類の作成実習、プレゼンテーション実習などを行います。
グローバル・リーダーシップ実習Ⅰ 【25B2099】(学部)〔CDP〕 グローバル・リーダーシップ実習Ⅱ 【25B2100】(学部)〔CDP〕	不定期	授業で学んだリーダーシップスキルを実践できるように、大学の内外で提供される様々な機会を活用し、社会やコミュニティとのつながりのなかで国連サミットが掲げるSDGsのような現代的諸課題を意識しながら自らのテーマを見出し、自己の成長にとどまることのない、より広い意味でのリーダーシップを探究します。グローバル・リーダーシップ実習Ⅱではイタリアに実習に行きます。